

SHARP®

掃除機

取扱説明書



高濃度
プラズマクラスター 7000 *

形名

イー シー ピー エックス

EC-PX120



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる
所に必ず保存してください。

* 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿空気清浄風量最大運転時に、適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品はこの能力を持ったデバイスを搭載しております。



プラズマクラスターマークおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の商標です。

もくじ

ページ

はじめに

簡単お掃除ガイド

- ご使用前にお読みください

安全上のご注意

お願い

各部のなまえ

- 各部のなまえ
- 付属品
- 組み立てかた

使いかた

掃除する

- 基本的な使いかた
 - ・手元スイッチ/ズームパイプ/エコ掃除モード
- 吸込口
- 付属吸込口
 - ・ベンリブラシ/すき間ブラシ/ベンリヘッド

ごみを捨てる

- ごみを捨てる時期
- ダストカップセットをはずしてごみを捨てる

収納する

お手入れ

お手入れする

- クリーニングサイン(赤)が速く点滅したときは
- フィルターのお手入れ
- ダストカップセット(各部をはずす)
(各部をお手入れする)
(各部を組み立てる)
- 本体・付属吸込口
- 吸込口(回転ブラシ)

必要なとき

こんなときは?

- 設定を変更したいとき

仕様

別売品

保証とアフターサービス

お客様ご相談窓口のご案内

2
2

4

5

6

6

6

7

8

8

10

10

12

12

12

14

15

15

15

16

18

19

20

21

22

22

22

23

裏表紙

簡単お掃除ガイド

ご使用前にお読みください

エコ掃除モードで簡単お掃除

9ページ

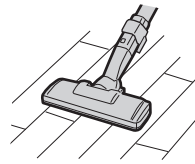
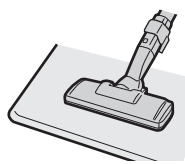
エコ掃除モード中は、手元スイッチのランプが緑色に光ります

自動
エコ掃除

お掃除の場所に合わせて自動で吸込力をコントロール

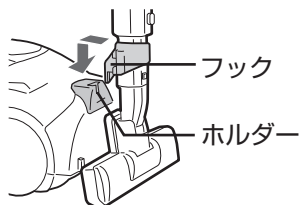
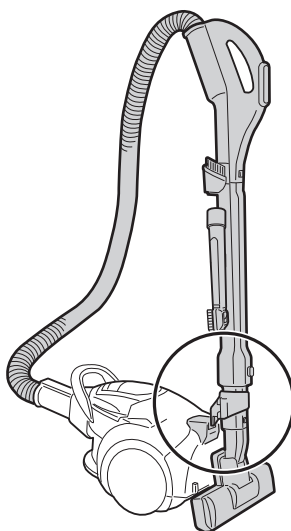
●じゅうたんなど
吸込力：強

●フローリングなど
吸込力：弱



お掃除を中断するときは

本体後部のホルダーにフックを掛けて、腰をかがめず楽に中断できます。



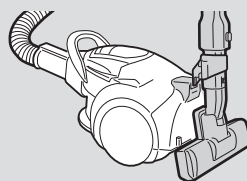
フック

ホルダー

エコ掃除モード中は

アイドリングストップ機能

- 吸込口(ローラースイッチ)が床から離れると運転が一時停止します。



自動
エコ掃除

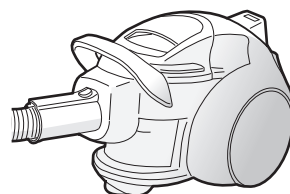
(緑：遅い点滅)

オートスタート機能

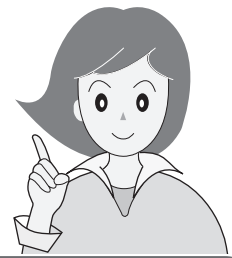
- 吸込口を床に付けて動かすと、手元スイッチを押さなくても運転が再開します。

プラズマクラスターイオンを お部屋に放出

クリーンな排気といっしょにプラズマクラスターイオンを放出します。



ご使用前に知っていただくと
この製品を便利にご使用
いただけます。



ごみ捨てもお手入れも簡単操作

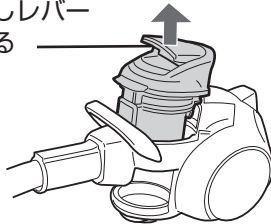
ごみ捨て

12ページ

衛生面から、お掃除のたびにごみを
捨てることをおすすめします。

1

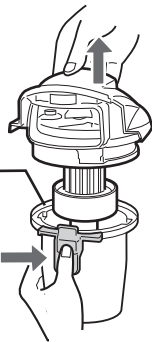
ダストカップセットを取り出す
カップ取出しレバー
を引き上げる



2

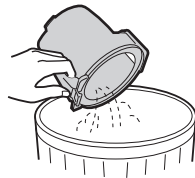
ダストカップを
はずす

ダストカップ
黄色ボタンを押す



3

ごみを捨てる



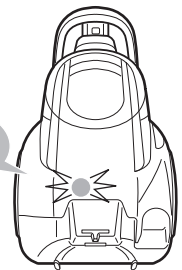
- ごみ捨て前にもHEPA(へパ)クリーン
フィルターのお手入れをすると、ごみ
といっしょにフィルターのほこりを捨て
ることができます。

お手入れ

15ページ

本体の赤色ランプが速く点滅
したときは、フィルターを
お手入れしてください。

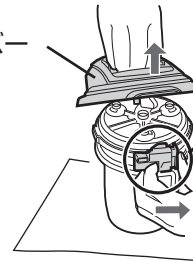
ピピピ...



1

ダストカップセットを取り出して
フィルターカバーを開ける

フィルターカバー



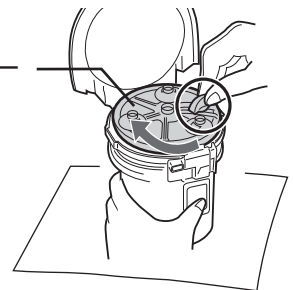
赤色のレバーを
矢印方向に押す

2

赤色のつまみを持って矢印方向に
5周程度回す

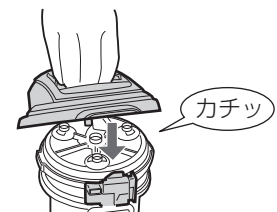
HEPA(へパ)クリーンフィルター

「カタカタ…」と音を立て
ながら、HEPA(へパ)クリ
ーンフィルターのほこりを
ダストカップの中に落とし
ます。



3

フィルターカバーを
閉じる

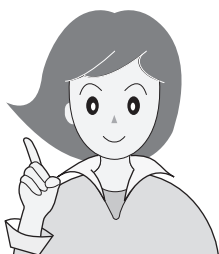


- 汚れが気になるときは、ダストカップセットを水洗い
できます。 (16～18 ページ)

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、
財産への損害を防止するため、
お守りいただくことを
説明しています。

感電・火災・漏電・けがを
防ぐために



■表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

	警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
	注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

警告

差込プラグ・電源コードは



- 差込プラグ・電源コードを破損させない
 - 無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない
 - 吸込口の回転ブラシに巻き込ませない。
 - 傷付けない・重いものを載せない。(コードが傷み、火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセントは使わない
 - ぬれた手で抜き差ししない
 - 差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
- (感電・ショート・発火・けがの原因)



- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う
- (他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)

- 差込プラグのほこりは定期的にとる
- プラグを抜き、乾いた布で拭く。
-
- (プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

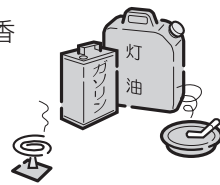
- 差込プラグは根元まで確実に差し込む
- (不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

- お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く
- (感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - 灯油・ガソリン・線香
 - ベンジン・シンナー
 - タバコの吸殻
 - トナーなどの可燃物など(爆発や火災の原因)



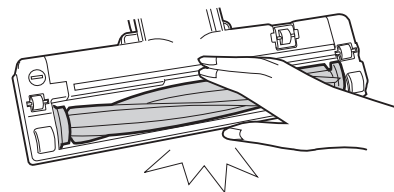
- 水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない
- (感電やショート・発火の原因)

- 絶対に分解したり修理改造しない
- (火災・感電・けがの原因)

修理はお買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談を。

(23 ページ)

- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフティーストップ機構)には触れない
- (手などにけがをする原因)
-
- とくにお子様にはご注意ください。



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

すぐに「切」を押し、差込プラグをコンセントから抜き、「こんなときは? (20, 21 ページ)」をご確認いただいてから、販売店に点検をご依頼ください。

お願い

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分しています。



してはいけない**禁止**内容です。



必ずしなければならない**強制**内容です。



注意

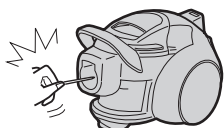
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- 火気に近付けない
(本体の変形によるショート・発火の原因)
- ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)

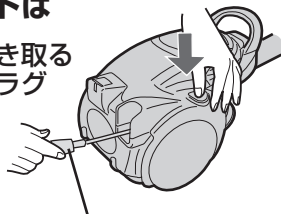


差込プラグ・電源コードは



プラグを抜く

- 電源コードを巻き取る
ときは、差込プラグ
を持つ
(プラグが当って、
けがをする原因)



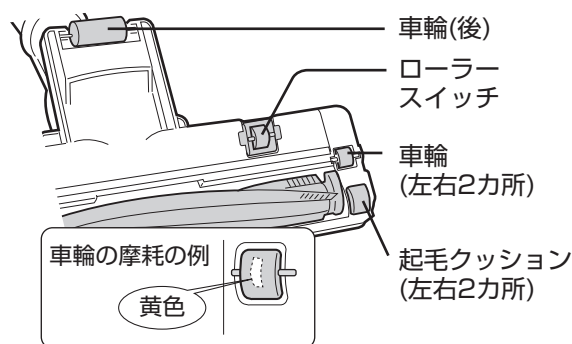
差込プラグ

- 差込プラグを抜くときは、必ず差込
プラグを持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 使用時以外は、差込プラグをコンセ
ントから抜く
(けがややけど、絶縁劣化による、感電・
漏電・火災の原因)

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・
車輪(後)・起毛クッションが摩耗している
と、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、使用を中止し、新しいものにお取り換えください。
交換用部品をお買い求めのさいは、お買いあげ
の販売店にご相談ください。



- このようなものは吸わせないでください
(内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)
 - 液体や湿ったごみ
 - ひも類
 - 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
 - 大量の砂
 - 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる
- 細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルター
をお手入れしてください (16～18 ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)
- ダストカップセットを、はずした状態で運転
しない
- 土間など土足で歩く場所を掃除しない
- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を
強く当てない
(床面などを傷付ける原因)
- 回転ブラシに注油しない
(プラスチックが割れる原因)
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生するこ
とがありますが、テレビ本体に影響はありま
せん
- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえ

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

各部のなまえ

手元ハンドル

手元スイッチ (8 ページ)
押すと運転(または停止)する。

着脱ボタン
押しながらズームパイプをはずす。

ホースは360度回転して、
ねじれを防ぎます。

クリーニングサイン(赤) ———
(15 ページ)

ホルダー (9 ページ)

排気口 ———

※アレルディフェンスフイ
ルター内蔵(お手入れは
不要です。取りはずせま
せん)

ベンリブラシ

すき間ブラシ

ズームパイプ

伸縮ボタン (8 ページ)
押しながら長さを調節する。

着脱ボタン
押しながら吸込口をはずす。

本体ハンドル

カチッ

着脱ボタン
押しながらホースをはずす。

フック(裏側) (9, 14 ページ)

吸込口
(10, 19 ページ)

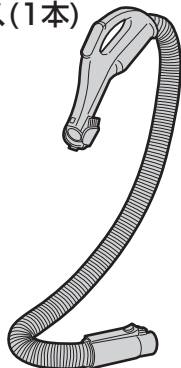
ダストカップセット

(12~13, 15~18 ページ)

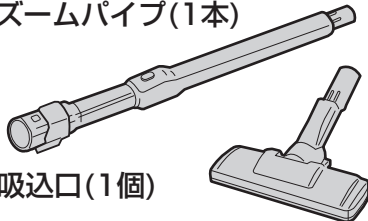
黄色のごみ捨てボタンを
押すと、ダストカップと
カバー部に分かれます。

付属品

● ホース(1本)



● ズームパイプ(1本)



● 吸込口(1個)

● クリーニングブラシ(1個)
(本体に装着)



付属吸込口

● ベンリブラシ(1個)

(10 ページ)

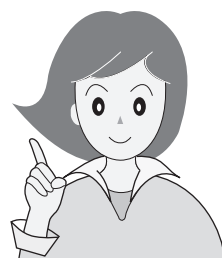


(梱包時は手元ハンドル
に装着)

印刷物付属品

● 取扱説明書(保証書付)
(1部)

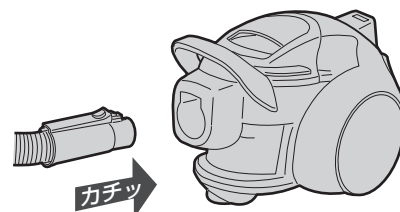
組み立てるときは、
各部品を「カチッ」
と音がするまで
差し込んで
ください。



組み立てかた

本体にホースを差し込む

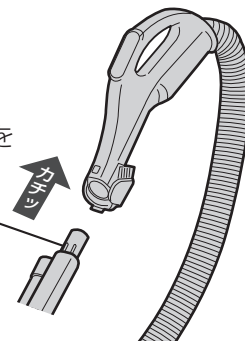
1



手元ハンドルにズームパイプを差し込む

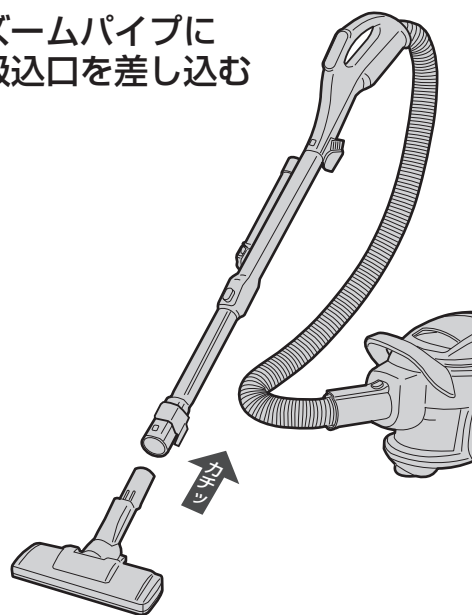
2

ピンが付いている方を
手元ハンドルに
差し込む



ズームパイプに 吸込口を差し込む

3



はずしかた

各部品の着脱ボタンを
押しながらはずす

カップ取出しレバー

(12 ページ)

引き上げるとダスト
カップセットが取り
出せます。

コード巻取りボタン

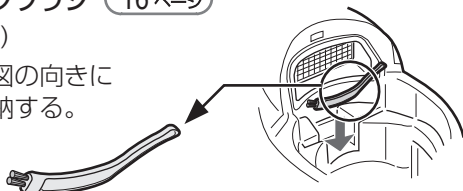
差し込プラグ

(電源コード) (8 ページ)

クリーニングブラシ (16 ページ)

(本体に装着)

使用後は、図の向きに
合わせて収納する。



カバー部

筒型フィルター

ダストカップ

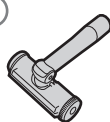
● すき間ブラシ(1個)

(11 ページ)



● ベンリヘッド(1個)

(11 ページ)



※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書は
ありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in
Japanese only.

掃除する

基本的な使いかた

手元スイッチ



始める

最初に **自動エコ掃除** または **強/弱** を押すと吸込口の回転ブラシが回転します。



エコ掃除モード中は
緑色に光ります

- ▶ ふだんのお掃除に。
床面の種類や吸込口の動きに合わせて吸込力を自動コントロール。
強/弱 を押すとエコ掃除モードは解除されます。



- ▶ 押すたびに吸込力が「強モード」⇔「弱モード」に切り換わります。
（強モード：最大の吸込力で掃除したいとき
弱モード：運転音を抑えたいとき
エコ掃除モードや強モードで玄関マットなどが吸い付くとき）



- ▶ 押すたびに吸込口の回転ブラシが「切」⇔「入」に切り換わります。
最初にこのボタンだけ押しても運転しません。

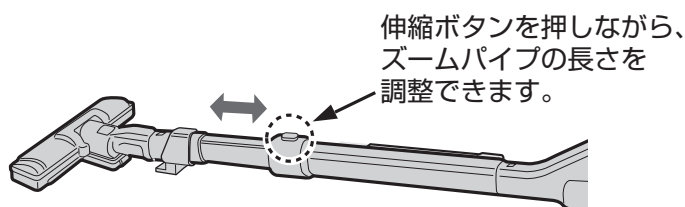
- たたみをお掃除するときは、回転ブラシを「切」にしてください。
- 回転ブラシを「切」にした後に、エコ掃除ボタン **自動エコ掃除** を押すと、再び「入」になります。

終わる



- ▶ 運転終了

ズームパイプ

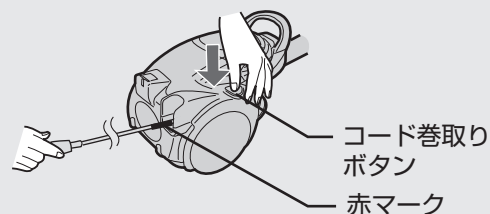


ご注意

- お掃除中に伸縮ボタンを押さない。
【ズームパイプが縮んで指を挟む原因】
- 吸込口や付属吸込口を取り付けずにお掃除しない。
【傷付きや故障の原因】

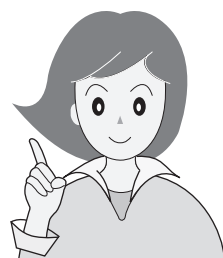
電源コードは

- 電源コードは赤マーク以上、引き出さないでください。【断線の原因】
- 巻き取れないときは、1～2m引き出して、再度巻き取ってください。
- 巻き取るときは、コード巻き取りボタンを最後まで押し込んでください。



吸込口を軽くゆっくりとすべらせる
ようにかけると効果的です。

★負担を減らして掃除機を長持ち
★床面の傷付きを防止
★効率的なお掃除で楽に省エネ



エコ掃除モード

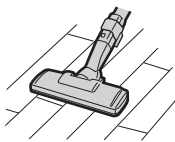
自動
エコ掃除

お掃除の場所に合わせて自動で吸込力をコントロール

●じゅうたん
など
吸込力：強

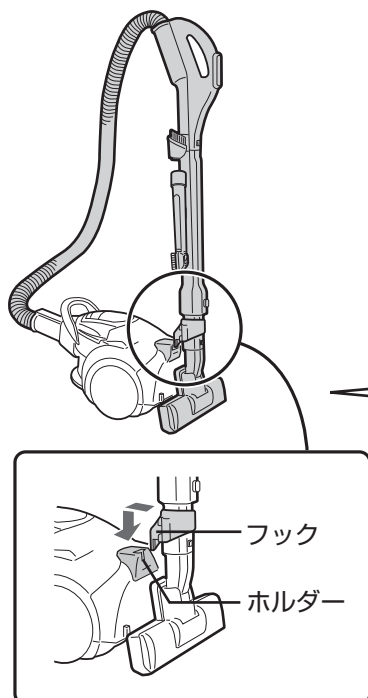


●フローリング
など
吸込力：弱

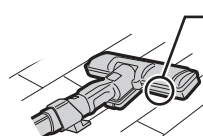
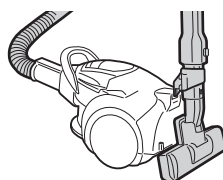


●同じ床面でもお掃除のしかた
によって、吸込力が変わるこ
とがあります。
吸込力がひんぱんに変わって
お掃除にくいときは、エコ
掃除モードのセンサー感度を
変更してください。 (21 ページ)

お掃除を中断するときは …… 本体後部のホルダーに、フックを真上方向からしっかり差し込みます。



●吸込口(ローラースイッチ (10 ページ))が
床から離れると、運転が一時停止します。
(アイドリングストップ機能)



吸込口が床に付いても、
裏面のローラースイッチ
が床から離れている場合
は運転が一時停止します。

●吸込口を床に付けて動かすと運転が再開します。
(オートスタート機能)
吸込口を床から1分以上離すと運転が再開しません。
(エコ掃除ボタンのランプ：消灯)

もう一度、エコ掃除ボタン (自動
エコ掃除) を押すと運転できます。

右の場合、吸込力は一定のままで、
吸込口が床から離れても、運転は
一時停止しません。

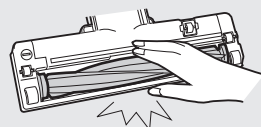
●回転ブラシを止めたとき
●吸込口をはずしたとき
(付属吸込口を使うとき)

ご注意

●フックはホルダーにしっかり差し
込んでください。
また、フックをホルダーに掛けた
まま持ち運びしないでください。
【ズームパイプなどがはずれてけが
の原因】

●運転が一時停止中に、回転ブラシやローラー
スイッチには触れないでください。
【回転ブラシが動作してけがの原因】

必ず「切」ボタンで運転を止めてから
吸込口をお手入れしてください。

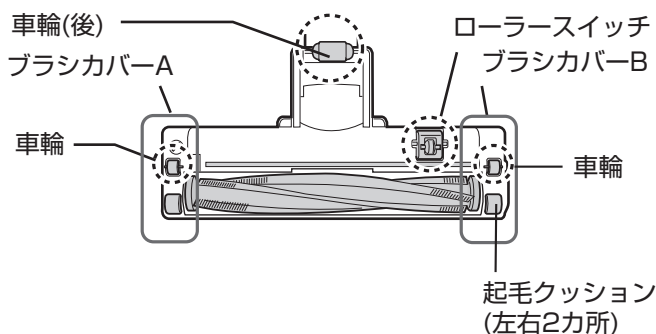
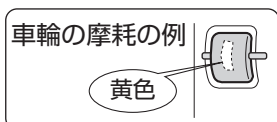


掃除する (つづき)

吸込口

○部が摩耗して黄色が出てきたときは使用を中止し、新しいものにお取り換えください。

交換用部品をお買い求めのさいは、お買いあげの販売店に、ご相談ください。



ご注意

- 車輪などが摩耗したままで、新しいものに取り換えずにそのまま使用を続けると床面を傷めることがあります。
- 吸込口を無理に横方向に動かすと○部と起毛クッションが早く摩耗し、床面を傷付けるおそれがあります。



- 吸込口を床から浮かすと安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構)

お願い

- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で、光沢に差がでることがあります。その場合は絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。

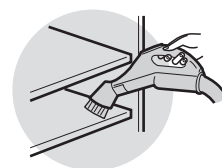
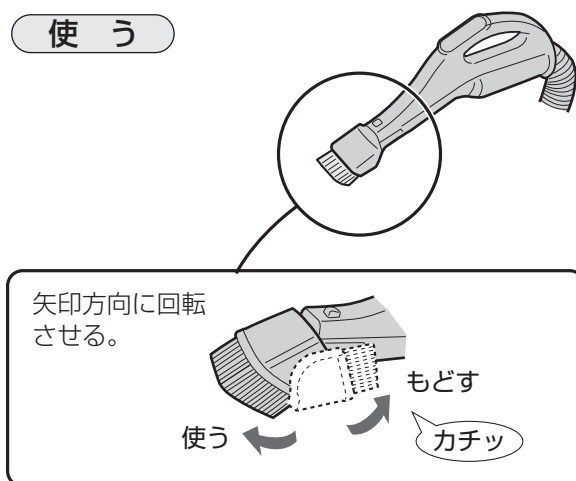
19 ページ

付属吸込口

ベンリブラシ

- 手元ハンドルのみ使用できます。

使う



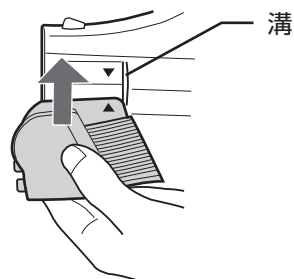
はずす

ベンリブラシを矢印方向にひねりながらはずす。



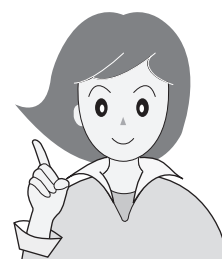
付ける

- ① 手元ハンドルの溝に、ベンリブラシを合わせる。
- ② 手元ハンドルの▼と、ベンリブラシの▲を合わせてベンリブラシを「カチッ」と音がするまではめ込む。

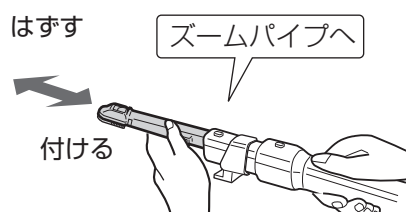
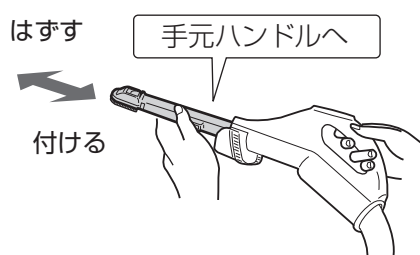


付属吸込口でお掃除するときは

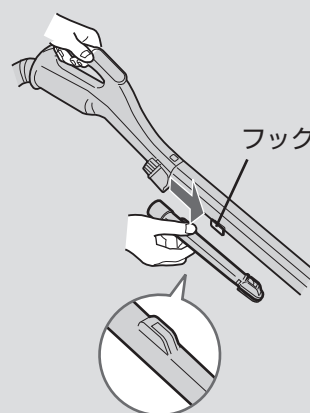
- ピアノなど傷付きやすいものには、使用しないでください。
- 強モードでは使用しないでください。
- エコ掃除ボタンを押しても、吸込力は一定のままです。



すき間ブラシ

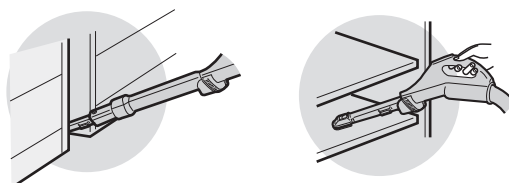


ズームパイプのフックに差し込んで収納します。

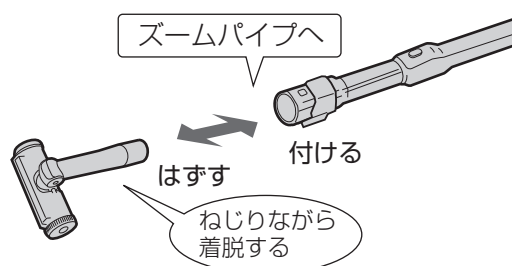
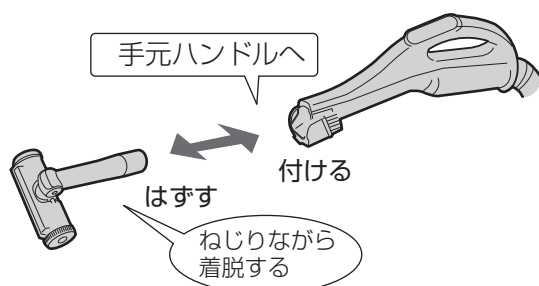


- すき間ブラシの先端部は、床面に接するように曲がります。

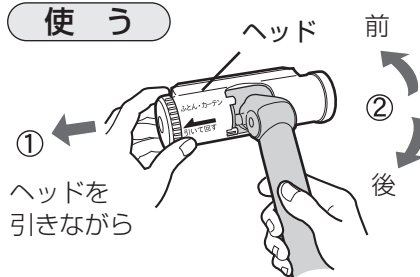
- 机や棚の上・家具のすき間・窓のサッシ・エアコンなどをお掃除するときに便利です。



ベンリヘッド



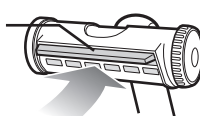
使う



ヘッドを前に回してツメに引っ掛ける。

ペットの抜け毛 (ソファカーパー)
ペットの抜け毛などに

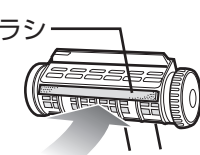
ゴムブレード (グレー色)



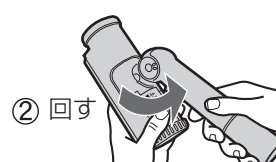
ヘッドを後に回してツメに引っ掛ける。

ふとん・カーテン
衣類のほこり取りや、
ふとん・車のシートなどに

エチケットブラシ (赤色)

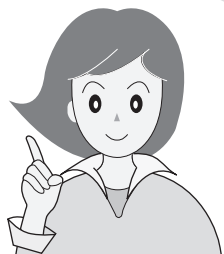


収納する



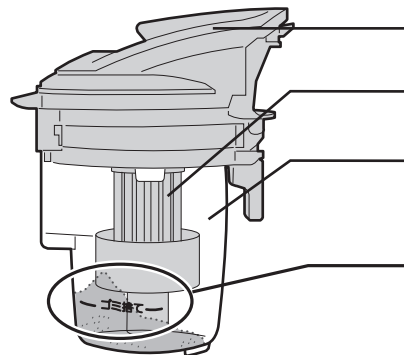
ごみを捨てる

ごみを捨てる時期



衛生面から、お掃除のたびに
ごみを捨てることをおすすめ
します。

ダストカップセット

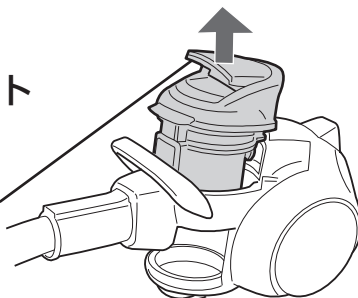


ダストカップセットをはずしてごみを捨てる

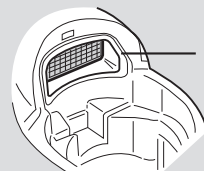
1

差込プラグをコンセントから抜き
本体からダストカップセット
を取り出す

カップ取出し
レバーを
引き上げる



● 本体の吸気パッキンは取り
はずせません。

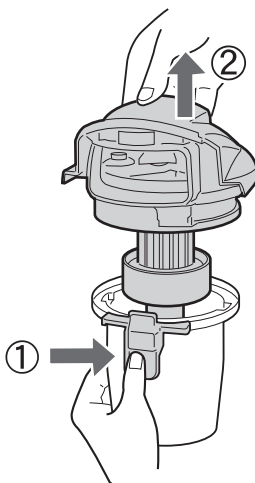


吸気パッキン

2

ダストカップをはずす

- ① ごみ捨てボタン(黄色)を押して
- ② カバー部を持ち上げる

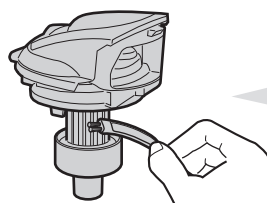


● ダストカップをはずす前に
「フィルターのお手入れ」
(15 ページ) をおこなうと、
HEPA(ヘパ)クリーンフィ
ルターについたほこりを、
ごみといっしょに捨てるこ
とができます。

● はずすときやごみを捨てる
ときは、ごみ箱などの上で
静かにおこなってください。
ごみの舞い散りを防ぐこと
ができます。

3

ごみを捨てる

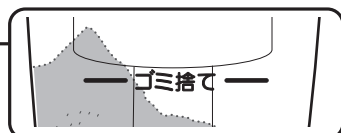


● 筒型フィルターに付いたごみ
も、クリーニングブラシで取
り除く。

カバー部

筒型フィルター

ダストカップ
ゴミ捨てライン

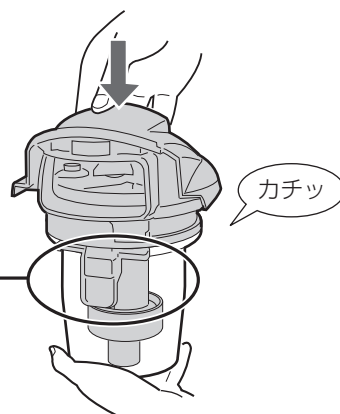
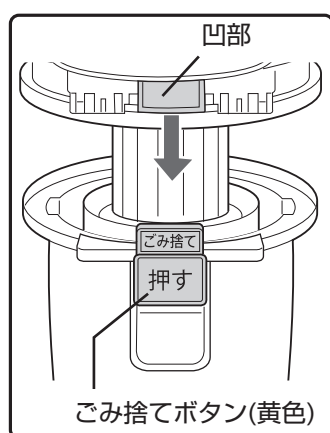


- ごみはゴミ捨てラインを越える前に捨ててください。
ゴミ捨てラインを越えて使用すると筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下します。
- ごみが片寄ってたまっている場合も、ゴミ捨てラインを越える前にごみを捨ててください。

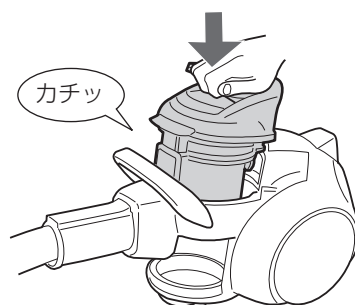
カバー部とダストカップを確実に組み立てる

① カバー部の凹部とごみ捨てボタン(黄色)を合わせて

② カバー部を押し込む



ダストカップセットを本体に取り付ける



- ダストカップセットを確実に本体に取り付けしないと、吸込力が低下したりモーターにごみが入るなど故障の原因になります。

確実に取り付けるには

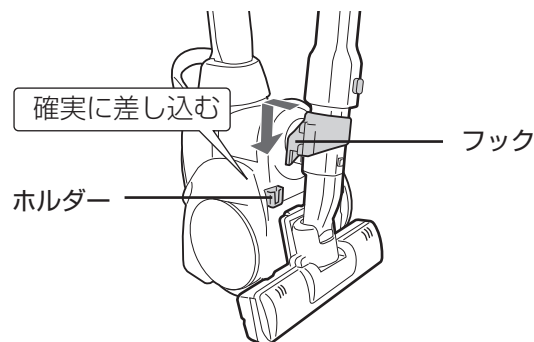
- 本体収納部の底のごみや異物を取り除く。
- ダストカップセットを、「カチッ」と音が鳴るまで確実に取り付ける。

収納する

スタンド収納とコンパクト収納

1

ズームパイプを縮めてフックを
本体底のホルダーに差し込む

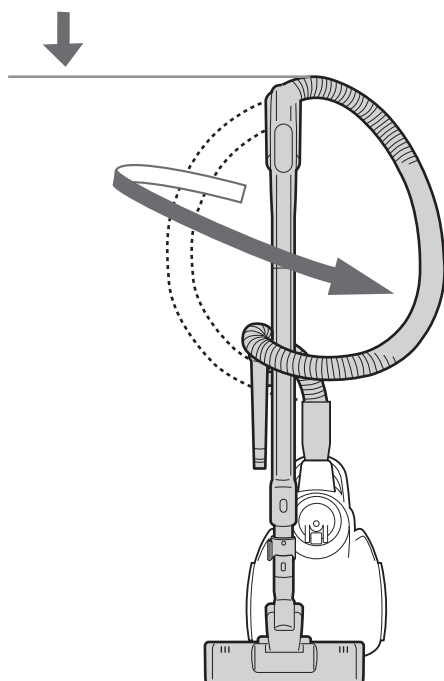


2

スタンド収納

ホースをズームパイプに巻き付ける

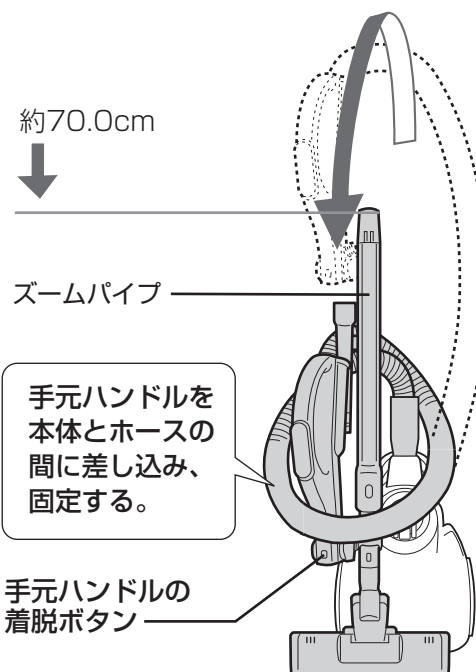
約98.5cm



コンパクト収納

手元ハンドルの着脱ボタンを押して、
手元ハンドルをズームパイプから
はずして巻き付ける

約70.0cm



ご注意

- 収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースやズームパイプがはずれた場合、床面を傷付けたり、けがをするおそれがあります。
- 収納する前に必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ズームパイプを縮めるときは、指を挟まないよう、ご注意ください。
- フックをホルダーに掛けた後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。
- 本体を立てた状態ではカップ取出しレバー (12ページ) を引き上げないでください。
【ダストカップセットが飛び出し危険】

お手入れする

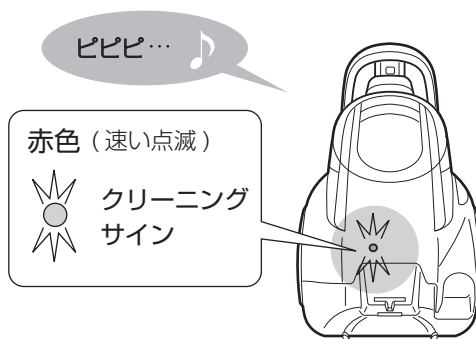
クリーニングサイン(赤)が速く点滅したときは

フィルターが目詰まりすると、クリーニングサインでお手入れ時期をお知らせします。

クリーニングサインが出たら

- ① 運転を止めて、差込プラグを抜く
- ② ごみを捨てて、筒型フィルターとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れする (12,13,15 ページ)
お手入れせずにそのまま運転を続けた場合は、自動的に運転が止まります。

- 続けてお掃除したいときは、2分以上たってからおこなってください。(2分以内に再開すると、再び点滅することがあります)
- お手入れが必要な場合でも、室温や運転状況などにより、クリーニングサインが出ない場合があります。

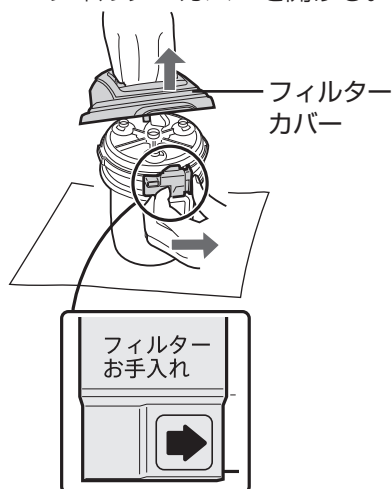


掃除機の性能を保つために、ダストカップセットは定期的にお手入れしてください
(◆の場合はダストカップセットを水洗いしてください (16～18 ページ))

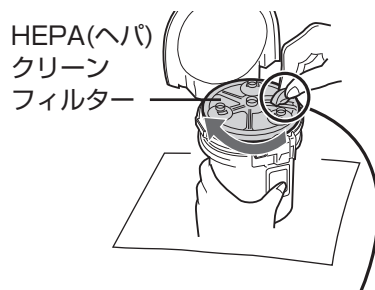
- お手入れをしないとフィルター類が目詰まりし、以下の症状が発生します
 - 吸込力が弱くなる。
 - 運転音が変化したり、大きくなる。
 - ◆ 本体が熱くなる。
- その他、お手入れが必要な場合
 - 筒型フィルターにごみがからみ付いたとき。
 - ダストカップセットの汚れが気になったとき。
 - ◆ 細かい粉類を吸わせたとき。

フィルターのお手入れ ふだんのお手入れに

- ① 赤色のフィルターお手入れレバーを矢印方向に押してフィルターカバーを開ける。

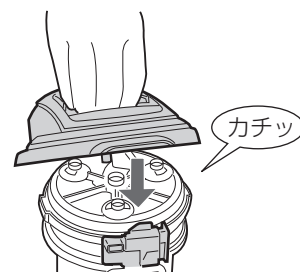


- ② 赤いつまみを持って矢印方向に5周程度回して、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりを落とす。



「カタカタ…」と音を立てながら、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりをダストカップの中に落とします。

- ③ フィルターカバーを閉じる。



ごみを捨てて筒型フィルターのごみを取る。

(12,13 ページ)

お手入れする (つづき)

ダストカップセット(お手入れの前に)

クリーニングブラシで
お手入れしてください



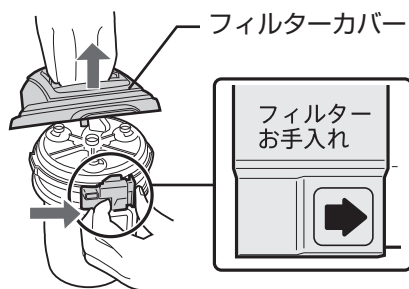
お願い

- 薬剤・温水などを使用しないでください。
- 洗った後は風通しのよいところで陰干しして、十分に乾燥させてください。ドライヤーなどは使用しないでください。
【水分が残ったまま使用すると、においの発生や故障の原因】

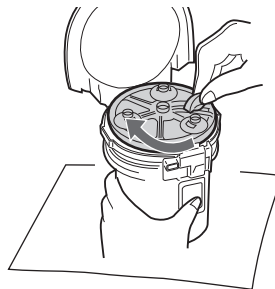
ダストカップセット(各部をはずす) 汚れが気になるときに

HEPA(へパ)クリーンフィルターをはずす

- ① フィルターお手入れレバー(赤色)
を矢印方向に押して、フィルター
カバーを開ける。



- ② 赤いつまみを持って
矢印方向に5周程度
回す。

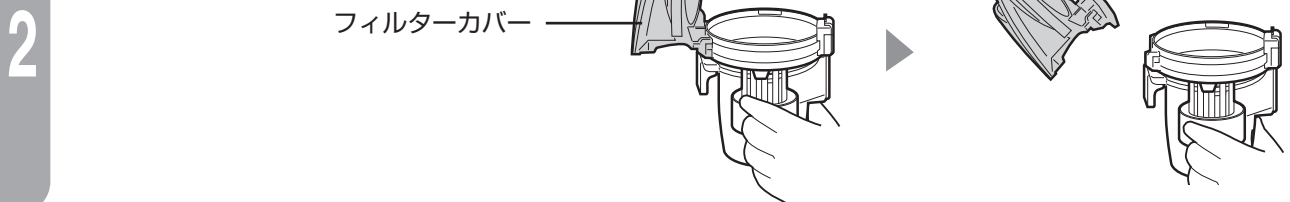


- ③ HEPA(へパ)クリーン
フィルターを取り出す。



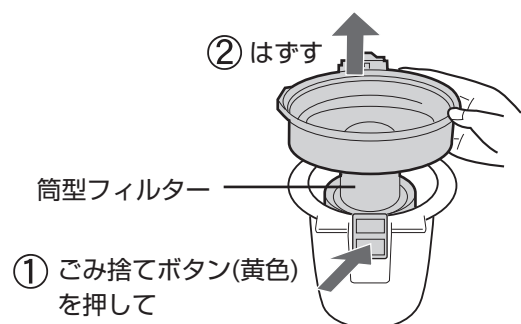
フィルターカバーをはずす

フィルターカバーを矢印方向に
押してはずす。

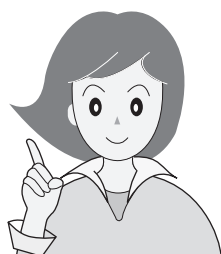


筒型フィルターをはずす

3



ダストカップセットの汚れが気になるときは、水洗いできます。
ほこりを取るときは、新聞紙などの上でお手入れしてください。



警告



お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

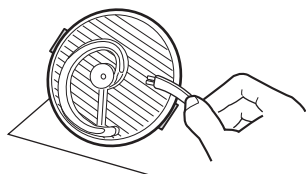
【感電・けがの原因】

ダストカップセット(各部をお手入れする) 汚れが気になるときに

HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

3カ月に1回を目安に水洗い

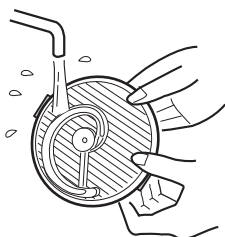
ごみを取る。



- 強くこすらない、指で押さない。先のとがったもの(つまようじなど)は使わない。
【破損の原因】

汚れが気になる場合は洗い、十分に乾燥させる。(陰干し)

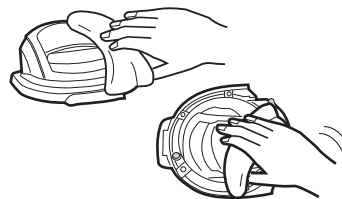
乾燥時間目安 1日



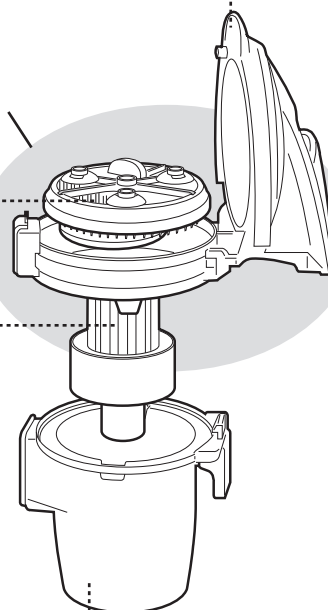
- においがどうしてもとれない場合は衣類用漂白剤10mLに対し水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。

フィルターカバー

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



カバー部

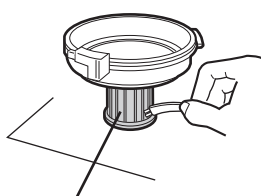
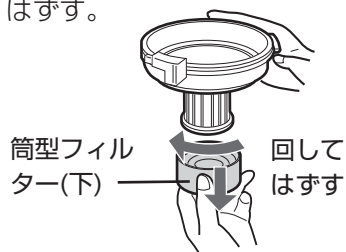


筒型フィルター

月1回を目安に水または薄めた中性洗剤で洗う

筒型フィルター(下)をはずす。

ごみを取る。



メッシュはやさしくこする。

汚れが気になる場合は洗い、十分に乾燥させる。(陰干し)

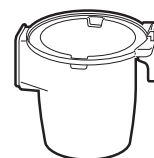
乾燥時間目安 1日



ダストカップ

汚れが気になるときに水または薄めた中性洗剤で洗う

洗った後はしっかり水を切り、十分に乾燥させる。



お手入れする

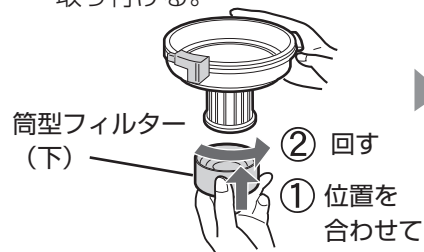
お手入れする (つづき)

ダストカップセット(各部を組み立てる)

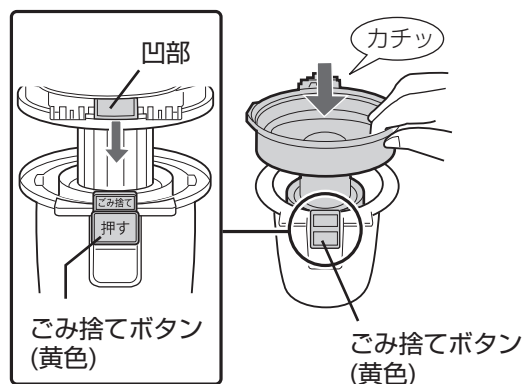
お願い ●各部品は確実に取り付けてください。確実に取り付けないと組み立てできません。

1 ダストカップと筒型フィルターを組み立てる

① 筒型フィルター（下）を取り付ける。

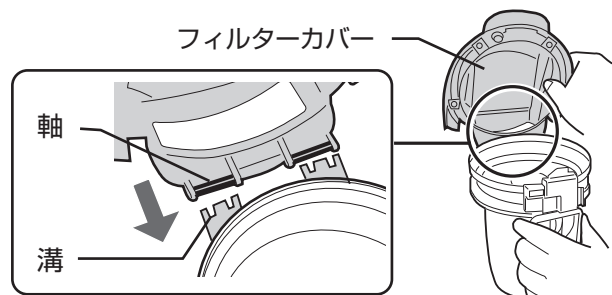


② カバー部の凹部とごみ捨てボタン（黄色）を合わせて、筒型フィルターを押し込む。



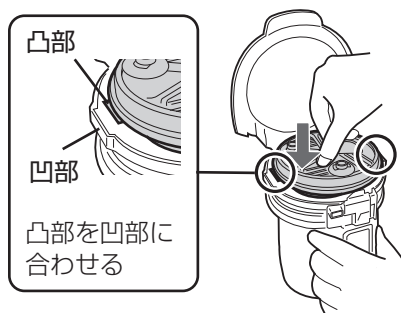
2 フィルターカバーを取り付ける

軸を溝に合わせてから、フィルターカバーを押し込んではめる。



3 HEPA(へパ)クリーンフィルターを取り付ける

① HEPA(へパ)クリーンフィルターを入れる。



● カップカバー内にごみや異物がないことを確かめてから取り付ける。
【異音発生の原因】

② フィルターカバーを閉じる。



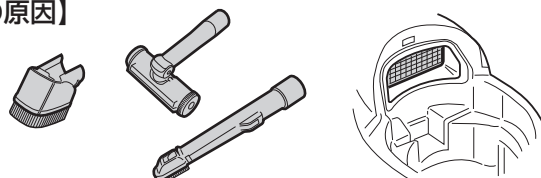
本体・付属吸込口

汚れが目立ってきたときに

● 本体の汚れが目立ってきたときは、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。シンナー・ベンジン類は使わないでください。【変質や変色の原因】

● 付属吸込口は、水洗いして十分に乾燥させます。

しっかり水を切り、風通しのよい所で十分に乾燥させてください。





警告



プラグを抜く

お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

【感電・けがの原因】

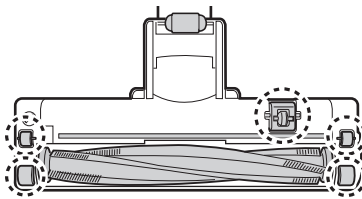
吸込口(回転ブラシ)

糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ごみを取り除く

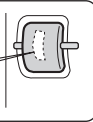
○部からからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから絞った布で拭く。

1

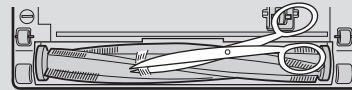


車輪の摩耗の例

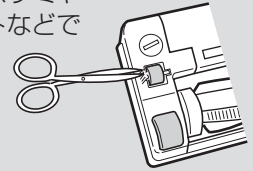
黄色



- 回転ブラシにからみ付いたときは、溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)



- 車輪などにからみ付いたときは、先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。



○部が摩耗していたら、使用を中止し、新しいものにお取り換えください。交換用部品をお買い求めのさいは、お買いあげの販売店にご相談ください。

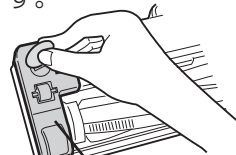
回転ブラシを水洗いするとき

ブラシカバーAは

- 爪で回さない。(けがの原因)
- 強く回さない。(破損の原因)

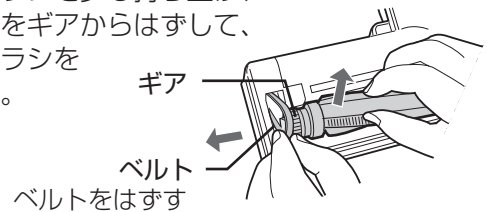
回転ブラシをはずす

- ① コインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーAをはずす。



ブラシカバーA

- ② 回転ブラシを少し持ち上げ、ベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす。



ギア

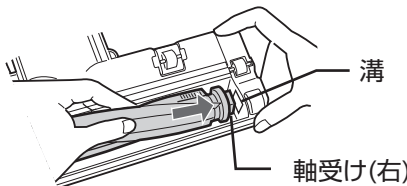
ベルト

ベルトをはずす

回転ブラシを水洗いし、十分に乾燥させてから

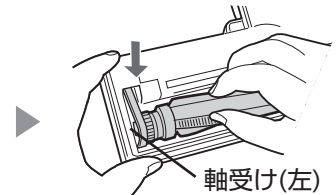
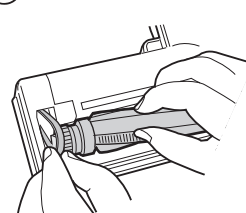
回転ブラシを取り付ける (※吸込口ごと洗わないでください)

- ① 軸受け(右)を溝の奥まで入れる。



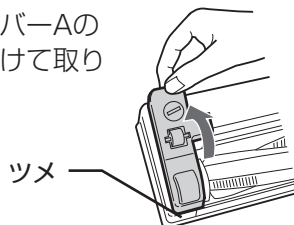
軸受け(右)

- ② ベルトをギアに掛け、溝に入れる。



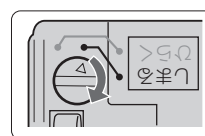
軸受け(左)

- ③ ブラシカバーAのツメを掛けて取り付ける。



ツメ

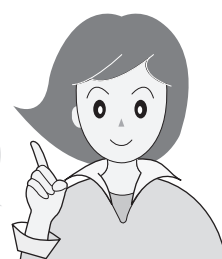
- ④ 「しめる」まで回す。




お手入れする

こんなときは？

修理のご依頼やお問い合わせの前に、**下記内容**をお調べください。



こんなとき		お調べください	参照ページ
運転中の本体のトラブル	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●最初に^{ブラシ}切入を押していませんか。 ●差しプラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ホースがホース差込口から抜けていませんか。 ●エコ掃除モード使用中にアイドリングストップ状態になっていませんか。(吸込口を床から1分以上離すとオートスタートしません) 	8 — 9
	異音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップセットを本体に正しく取り付けられていますか。 ●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターと筒型フィルターの間にごみや異物が入っていませんか。 	13 18
	途中で止まる お掃除中に本体の赤色ランプが速く点滅する (15 ページ) 吸込力が弱い 運転音が変わ化した・大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。 ●ダストカップにごみがたまっていますか。 ●ティッシュなどの大きいごみが、筒型フィルターに巻き付いていませんか。 ●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていますか。 	12,13,15 12,13 12,13 —
	上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口へお問い合わせください。		23
	本体・差しプラグ・電源コードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
熱い	本体が熱い	<ul style="list-style-type: none"> ●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。 	16～18
	差しプラグ・電源コードが熱い	<ul style="list-style-type: none"> ●差し込みがゆるくぐらついていませんか。 ●延長コードを使用していませんか。(コンセントに直接差し込んでください) 	4 4
ダストカップセット	本体に取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の収納部の底にごみがありませんか。 ●クリーニングブラシを正しく収納していますか。 ●カバー部をダストカップに正しく取り付けられていますか。 	12,13 16 13
	ダストカップセットを組み立てられない	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップの底にごみがたまっていますか。 ●筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。 ●カバー部の各部品を、正しく組み立てていますか。 	12,13 12,13 18
吸込口・回転ブラシ	回転ブラシが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●吸込口を床から離すと、安全のため回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構) ●^{ブラシ}切入が「切」になっていませんか。 ●毛髪や糸くずなどが、からんでいますか。 	10 8 19
	吸込口が吸い付いて動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを、強モードでお掃除すると吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、回転ブラシが止まることがあります。その場合いったん電源を切ってください。約5～6分すると、自動停止機能が解除されて使用することができます。 	—
	吸込口からカラカラ音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。 	—
	排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップにごみがたまっていますか。(ごみの種類によってはにおう場合があります) ●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを、水洗いした後、十分に乾かしていますか。 	12,13 16～18

こんなとき	お調べください	参照ページ
エコ掃除	吸込力が自動で変化しない 運転が一時停止(アイドリングストップ)しない <ul style="list-style-type: none"> ● エコ掃除モード中に  を「切」にしているときは、吸込力は一定のままです。吸込口が床から離れても運転は一時停止しません。 ● 付属吸込口でお掃除するときは、吸込力は一定のままです。 	9
	エコ掃除モードで吸込力がひんぱんに変わる <ul style="list-style-type: none"> ● エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、強モードまたは、弱モードでお掃除してください。 	21
その他	オゾンのにおいがする <ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題はありません。また、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。 	—
	ズームパイプに油のようなものが塗ってある <ul style="list-style-type: none"> ● ズームパイプの伸縮をスムーズにするためにグリスを塗っています。どうしても気になる場合は、拭き取ってください。 	—
	付属吸込口にすき間がある <ul style="list-style-type: none"> ● 吸込力を調節するためのすき間です。故障ではありません。 	—

設定を変更したいとき

エコ掃除モードのセンサー感度

エコ掃除モード中に吸込力がひんぱんに変わってお掃除しにくいときは、センサー感度を変更してください。

こんなとき センサー感度
 じゅうたんで変わる → 「高め」にする
 フローリングで変わる → 「低め」にする

1

差込プラグをいったん抜いてから、再度コンセントに差し込み、



(4秒以上押す)

ピッピッピッ♪

2



でセンサー感度を選ぶ



(点灯)

ピピッ♪

普通



(速い点滅)

ピピピッ♪

高め



(点滅)

ピッ♪

低め

● 現在設定しているレベルから押すたびに変わります。
 (工場出荷時は「普通」に設定)

3



設定を決定する

ピー♪

● コンセントから差込プラグを抜いても設定は記憶されます。

こんなときは？

仕 様

電 源	100V 50-60Hz
消 費 電 力	850～約240W
吸 込 仕 事 率	330～約70W
運 転 音	64～約57dB
集 じん 容 積	0.25L
質 量	4.3kg (吸込口・ズームパイプ・ホース・) 本体含む
本体寸法(mm)	幅215×奥行333×高さ239
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせのさいは各部品の流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および価格は2010年9月現在のもので変更する場合があります。価格は希望小売価格(税抜価格)です。

● HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

流通コード 217 337 0441
3,990円(3,800円)

● 筒型フィルター(上)

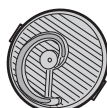
流通コード 217 213 0094
2,730円(2,600円)

● ダストカップ

流通コード 217 137 0308
2,100円(2,000円)

● クリーニングブラシ

流通コード 217 310 0220
630円(600円)



交換用別売品 摩耗時などの交換に (10 ページ)

● 回転ブラシ

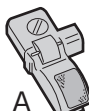
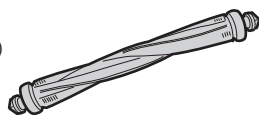
流通コード 217 310 0231
2,940円(2,800円)

● ブラシカバーA

流通コード 217 110 2809
840円(800円)

● ブラシカバーB

流通コード 217 110 2808
840円(800円)



保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは?」(20, 21 ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入
されると便利です。

販売店名

電 話 () —
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品の製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

補修部品について

部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を! このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、すぐに (切) を押し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶



シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯・PHS OK 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～18:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電 話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県全域(離島を含む)および鹿児島県奄美市・大島郡を除く。

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税別)

■修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

お引き取り

①

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00
-----	-------------	-------------	-------------	-------------

■お引き取り日は、ご依頼日の翌日以降となります。

■18:00～21:00の時間帯は、土、日、祝日を除きます。

■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

②

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金(修理料金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。

■当社指定の運送業者が修理完了品を、お届けに伺います。

■サービス料金(修理料＋利用料)を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でゴミと空気を遠心分離。空気をきれいにし、フィルターの目詰まりを抑えるのでゴミがたまってもパワーが持続※し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ゴミが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の風量を測定した当社試験において、未使用のダストカップで試験ごみ吸引前の初期データと、ゴミ捨てラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎エコ掃除モードでかしこくお掃除を！

「強モード」のみでお掃除すると、床面や状況によっては、消費電力の無駄が生じていることがあります。「エコ掃除モード」でお掃除すると、センサーが床面や掃除動作に合わせた掃除モードに自動で切り換えて掃除をするので、無駄な電力を抑えます。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶▶



シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電 話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては、23ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえ、ご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】

(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本

健康・環境システム事業本部

社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号